

# 茅ヶ崎市広報紙 連載記事 ズドラーヴォ！北マケドニア

2020年1月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け  
ズドラーヴォ！北マケドニア  
※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会のホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めています。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。  
【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

## 大使館から新年のごあいさつ

茅ヶ崎市のみなさん、あけましておめでとうございます。

はじめに、北マケドニア共和国をホストタウン相手国に登録していただき、誠にありがとうございます。このホストタウン制度を通じて、わが国を知ってもらう機会をいただけたことを深く感謝いたします。

東京2020大会に向けて、大使館では文化交流をはじめ、茅ヶ崎市内のイベントなどに積極的に参加し、交流を深めていきたいと考えています。特集では、北マケドニアをより身近に感じてもらえるよう、季節の話題や旬な情報などを伝えていけたらと思います。

最後になりますが、みなさんにとって2020年も素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



新年を迎えた首都スコピエのマケドニア広場。北マケドニアでは1月7日にクリスマスが行われる

2020年2月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け  
ズドラーヴォ！北マケドニア  
※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会のホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めています。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。  
【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

## 世界が称賛「平和を愛する国民」

北マケドニア共和国はバルカン半島に位置する、5か国に囲まれた内陸国です。前身はユーゴスラビア連邦の構成国の一つで、唯一、ユーゴスラビア戦争に参加せずに国民投票で1991年に独立を果たした国です。

独立以来、元々ギリシャの地名だった「マケドニア」を国名とすることについて隣国ギリシャと議論してきましたが、2018年6月17日、両国がマケドニアの新旧名を「北マケドニア」とすることに合意するプレスパ協定を締結。2019年2月に国名を変更することで、四半世紀以上に及んだ国名論争問題の解決に至りました。

このようにマケドニア人は、武力ではなく対話で外交問題を解決してきた、「平和を愛する国民」として世界から賞賛されています。



プレスパ協定が締結されたプレスパ湖は北マケドニア、アルバニア、ギリシャの三国にまたがり、観光地として知られる

2020年3月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け  
ズドラーヴォ！北マケドニア  
※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会のホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めています。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。  
【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

## 春の訪れ告ぐ「紅白」のお守り

私たちの国では、3月1日を「おばあちゃんの日」として、紅白の毛糸で作るお守り「マルティンキ」を飾り、家族や友人らと春の訪れを祝う風習があります。この春の訪れを祝う伝統行事の起源は古代までさかのぼり、2017年に北マケドニア共和国、ブルガリア共和国、モルドバ共和国、ルーマニアの東欧4か国の春の祭りとしてユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。

毎年3月1日が近づくと、子どもたちは「冬を表す白」と「春を表す赤」の毛糸でプレスレットや人形を作り、服や手首につけたり友人と交換し合ったりして楽しめます。春になり、花が咲いている木の枝にマルティンキを結び、一年を通して健康でいられるといわれ、町中のいたるところが、赤と白の飾りで彩られます。



花が咲いた枝につけるマルティンキの飾り

2020年4月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け  
ズドラーヴォ！北マケドニア  
※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会のホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めています。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。  
【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

## 素材の味生かした多様な食文化

新鮮なチーズやヨーグルト、ワインなど、北マケドニア共和国では自然と調和した暮らしがもたらす素朴な料理が豊富です。郷土料理には素材の味を生かしたものが多く、赤パプリカやナスを焼いてペースト状にした「アイバル」は、野菜の甘味と香ばしさが感じられ、パンに塗ったり、肉料理の付け合わせにしたり、さまざまな料理に使用されています。また、白インゲン豆を煮詰めてオープンで焼いた伝統料理「タフチェグラフチェ」は、パプリカパウダーなどで味付けされ、マイルドな味わいが特徴です。

マケドニア地方は古くから交易の地として栄え、地中海沿岸から中東まで幅広い食文化の影響を受けています。日本の食文化とは異なる新たな味でみなさんを楽しませてくれると思います。

市内の協力店では「北マケドニアフェア」を開催中です(9月6日(日)まで)。古代ローマ帝国時代から親しまれてきたマケドニアワインとともに、マケドニア料理を「ドプロ・アペティ!(めしあがれ)」。



「タフチェグラフチェ」は北マケドニアの伝統料理



北マケドニアフェア

2020年5月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け

## ズドラーヴォ! 北マケドニア

※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会は2021年に延期となりましたが、今後もホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めていきます。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。

【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

### 受け継がれる伝統音楽

北マケドニアには古くから各地に根付いたマケドニア民謡があります。そのほとんどが、書物ではなく人から人へ世代を超えて受け継がれてきました。マケドニア民謡はバルカン半島の伝統音楽の一つで、複雑なリズムとメロディーを奏でる音楽です。女性の美しさや故郷の風景を思い歌った曲が多く、結婚式やお祝い事などでは、伝統楽器の音色とともに参加者全員が歌い踊る習慣があります。19世紀ごろには、「マケドニア地方で歌や踊りをしてはいけない」と言われるほどマケドニア人は音楽や踊りを愛し、上手だったといわれています。



結婚式で披露される伝統音楽やダンス



梅の木で作られたカヴァル

市役所本庁舎東出入口前展示スペースでは伝統楽器「カヴァル」を展示していますので、ご覧ください。

2020年6月1日号



ホストタウン国の旬な情報をお届け

## ズドラーヴォ! 北マケドニア

※ズドラーヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会は2021年に延期となりましたが、今後もホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めていきます。この定期連載は今号で一旦終了となりますが、東京2020大会の開催時期に合わせて再開する予定です。

【男女共同参画課多文化共生担当 ☎(57)1414】

### 世界中から見物に訪れる伝統的な結婚式

首都スコピエから120kmほど西にあるガルチェニツク村では、毎年7月12日(聖ペテロの日)前後の週末に、マケドニア伝統の結婚式「ガルチェニツクウエディング」が2日間にわたって行われ、世界中から観光客が訪れます。1936年から毎年村の出身者が選ばれ、式を挙げます。



披露宴会場に迎えられる馬に乗った新郎

新婦は紅白で刺しゅうされた、重さ40kgにもなる伝統的なウエディングドレス、新郎は黒いジャケットと帽子を身にまといます。新郎は、結婚の許可をもらうために馬に乗って新婦の家を友人とともに訪れます。新婦はこの様子を結婚指輪の穴を通して自分の部屋から見守ります。新郎が持参した国旗を新婦の父親が窓から出せば結婚の了承を得たということになり、二人は正式に結ばれます。

### 緊急支援について

北マケドニア共和国の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援にご賛同いただける方は、駐日北マケドニア共和国大使館のフェイスブックページをご覧ください。



駐日北マケドニア共和国大使館フェイスブック